

その1 リンゴ大戦勃発！

その1 リンゴ大戦勃発！

【お知らせ】

第4話ダチョウ編はウサビ(中の人)のあまりにも赤裸々な文章だったため

現在、取材もとさんに許可を取っている最中です。

大変申し訳ありません。

しかし、この文章表現がウサビの魅力でもあるので、いろいろと期待しつつしばらくお待ちください。

ということで、先に第5話をお楽しみください

その1 リンゴ大戦勃発！

11月某日(金曜日)

ウサビが勤める産業振興課の上司である、高橋さん(スノーパークに誘ってくれた人)に呼び出されたウサビ。

ウサビの上司は課長さん、菅井さん、高橋さんがいます。みんな優しいですが、ときどきムチャなチャレンジをさせようとしています(心の中に魔物が棲んでいます)

高橋さん「朝日町で一番おいしいリンゴ、見たくないかしら？」

ウサビ「おお、見たいっすね！」

(明日が休日なので、なんとなくだらだらな感じだったこの時)

高橋さん 「よし決定、明後日ある産業まつりにいらっしゃい。そして、まつりを盛り上げなさい！」

ウサビ 「それってまさか……」

高橋さん 「そう、休日出勤よ！！！！」

ウサビ 「く、だまされた！」

そんなこんなで



朝 7 時 30 分 役場前集合

フレックスタイム(都合のいい時間に来て働く、成果型出勤体制)のウサビにとっては残酷な集合時間。



ウサビ 「やべえ、空気が澄んでて気持ちよすぎるぜ」

いまだ慣れない早起き(本日 5 時起き)で、はやくもぐったり・・・



まわりはまだ準備中だし、ひまだなあ。早く来る意味なかったんじゃ・・・

後から、高橋さんにも「あんまり早く来る意味なかったね 」といわれた



なんか、いろいろとつっこみたいイラストの屋台…



ウサビ「(鉄腕アームの目があきらかに常軌を逸してる…)」

余計なことに集中力をみだしがちなウサビ

しかし、そんな彼のもとに、天使が舞い降りた！



ウサギ「よ…妖精？」

いや、可愛いちびっこだ！



ひととおり触って楽しんだあと



この笑顔！！

なんだかやる気がでてきたぞ(ウサヒのやる気は皆さんの声援でできています)

そうか、まつりは朝日町の人とお話したり、遊んだりするには絶好の機会。朝日町の人気キャラクターを目指すためにも、これはチャンスだ

「よしやる気が出てきたぞー!!」



着ぐるみにやる気がみなぎる！

ここが朝日町産業まつり会場。

そしてここで、この年の町一番のリンゴを決めるリンゴ品評会が開かれるのです。



熱戦の予感に胸躍る。

さて、中ではどんなバトルが開かれるのか。まもなく開会式の時間です

つづく